

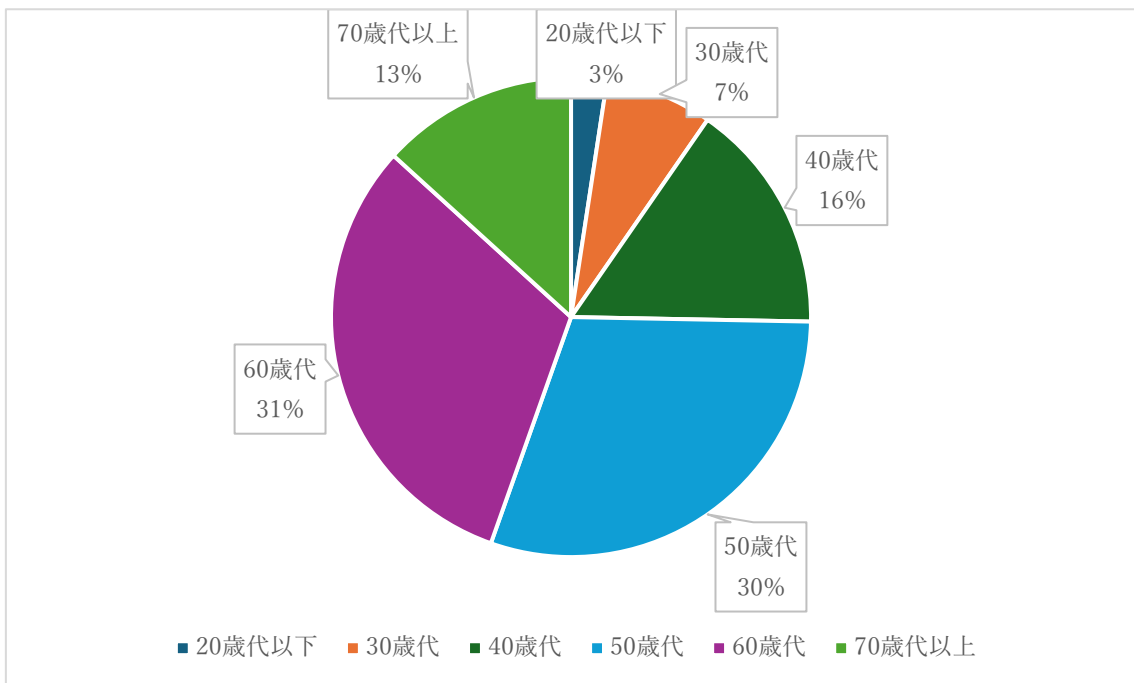
令和7年度 トートバッグ型コンポストモニター事業

アンケート結果

配布数	110 人
回答数	84 人
回答率	76.3%

●モニターの年代

20 歳代以下	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代以上
2	6	13	25	26	11



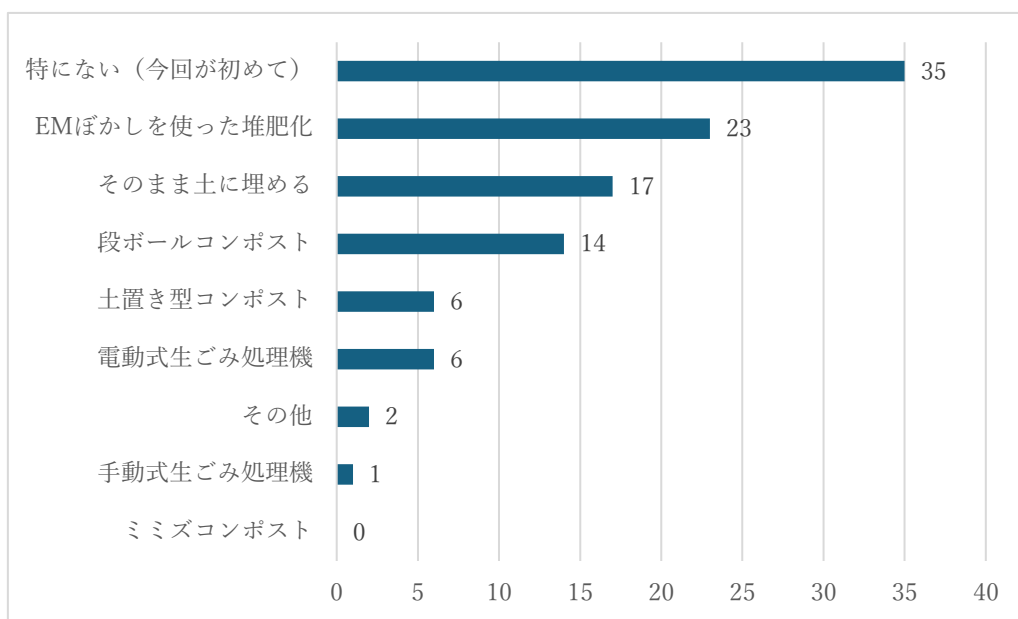
●モニターの住居形態

戸建て住宅(持ち家)	戸建て住宅(賃貸)	集合住宅(持ち家)	集合住宅(賃貸)
71	0	7	5

●同居家族の人数

1～2人	3～4人	5～6人	7人以上
35	42	5	1

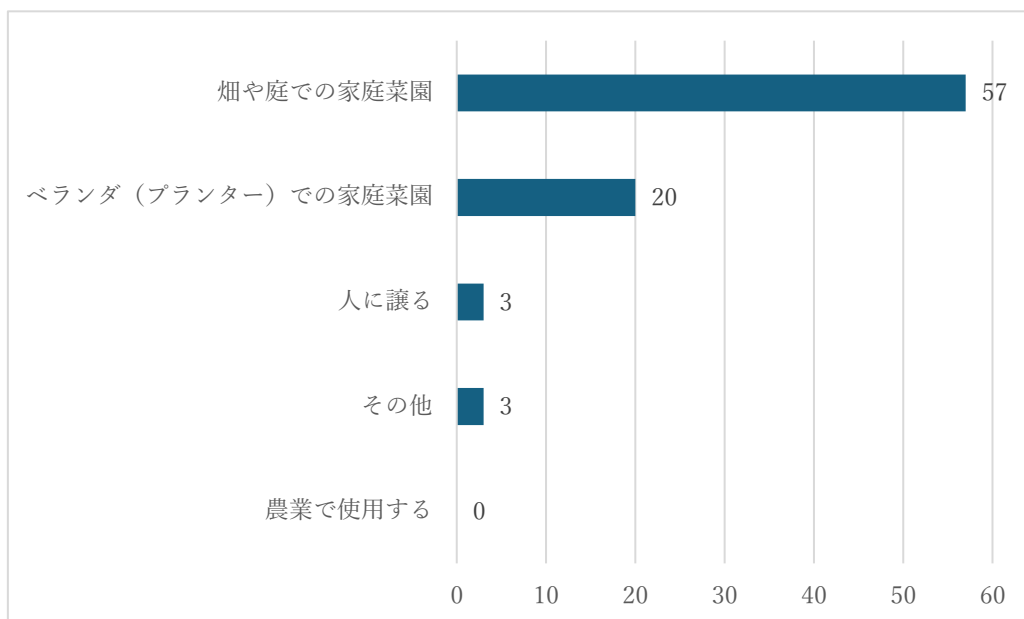
●これまでに実施したことのある生ごみ堆肥化・減量化の方法（複数回答可）



【その他】

- ・コーヒーカスにカルス NGR を混ぜて、熟成させたものを花壇に撒いて使っています。
- ・トートバッグ型コンポスト

●トートバッグ型コンポストで作った堆肥の使い道



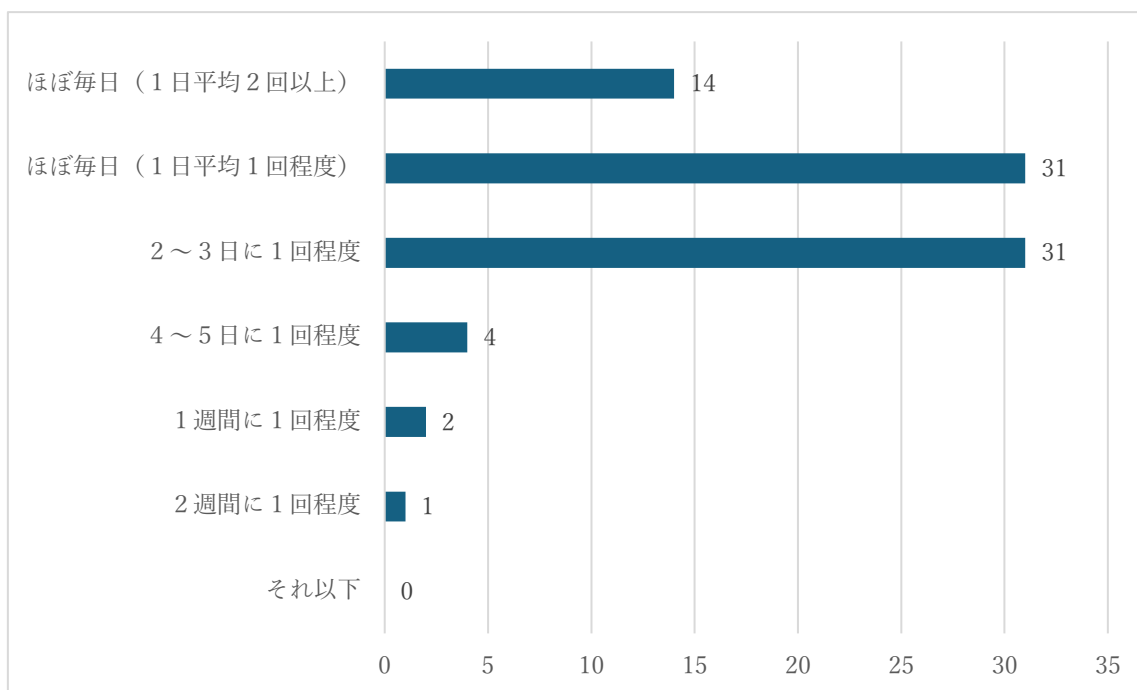
### 【その他】

- ・使い道がないので、熟成させずに、毎日生ゴミを入れている
- ・庭木の肥料
- ・公共の花壇(道路の面した花壇で自身が管理しているところ)に使用

### ●トートバッグ型コンポストを主に設置している場所

屋内	屋外
11	72

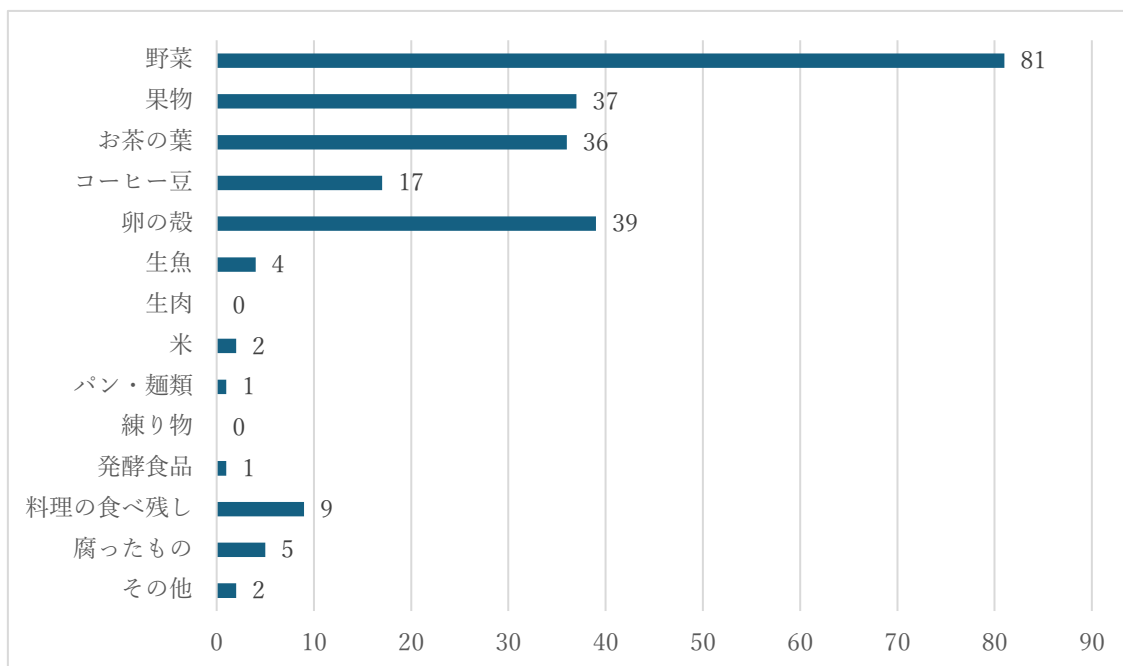
### ●生ごみの投入頻度



### ●生ごみの投入量(計測した人のみ回答)

回答の合計	回答数	1人平均
615kg	54人	11.38kg

●投入した生ごみのうち、特に多かったもの（3つまで回答）



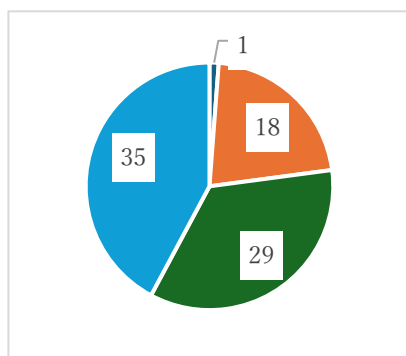
【その他】

- ・廃食用油
- ・出汁を取ったあとの鰹節や蕎麦の実の殻

●コンポスト実施中に虫が発生したか

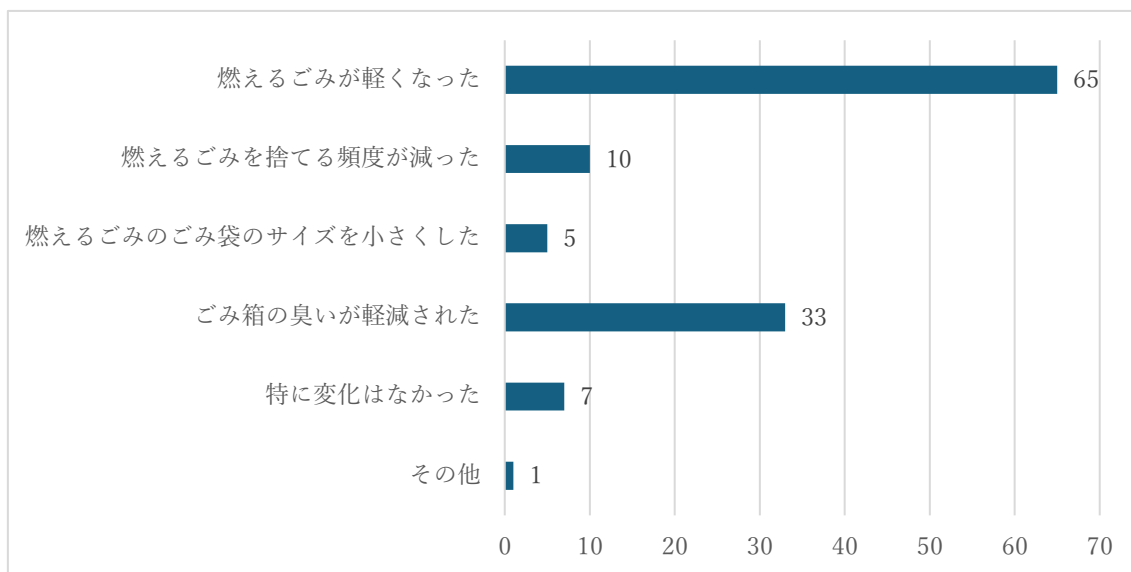
発生した	発生しなかった	わからない
20	56	7

●臭いが気になったか（臭いが発生したかどうかではなく、気になったかどうか）



とても気 になった・・・ 1  
 少し気 になった・・・ 18  
 あまり気になら なかった・・・ 29  
 全く気にならな かった・・・ 35

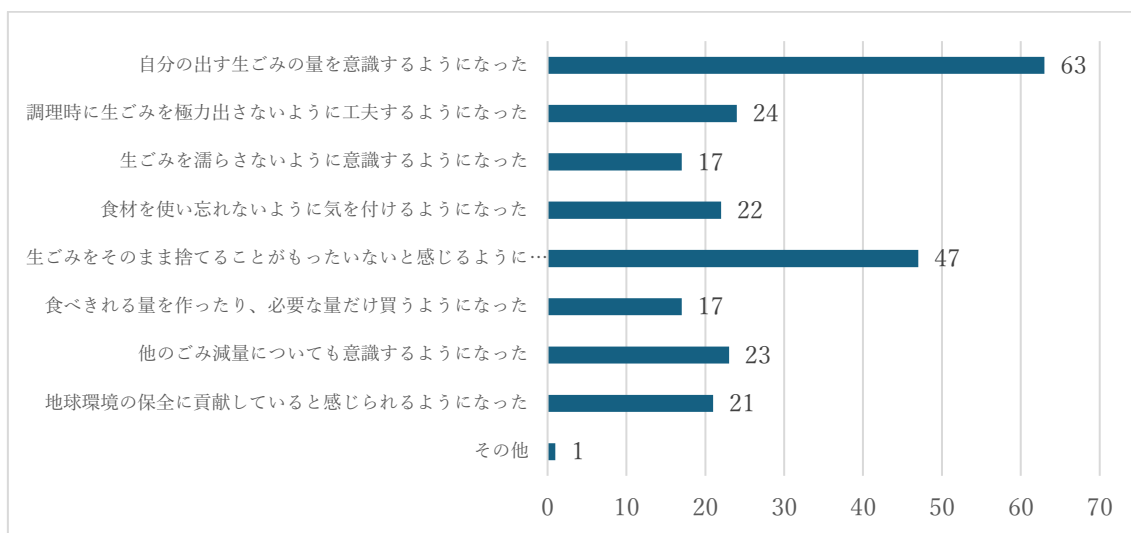
●家庭から出る燃えるごみの変化(複数回答可)



【その他】

以前から、段ボールコンポストを使用していたので、燃えるゴミ(生ゴミ)の量に大きな変化はありませんでした。トートバッグ型のコンポストは魚も入れることができたので、生ゴミの扱いがより簡単になりました。

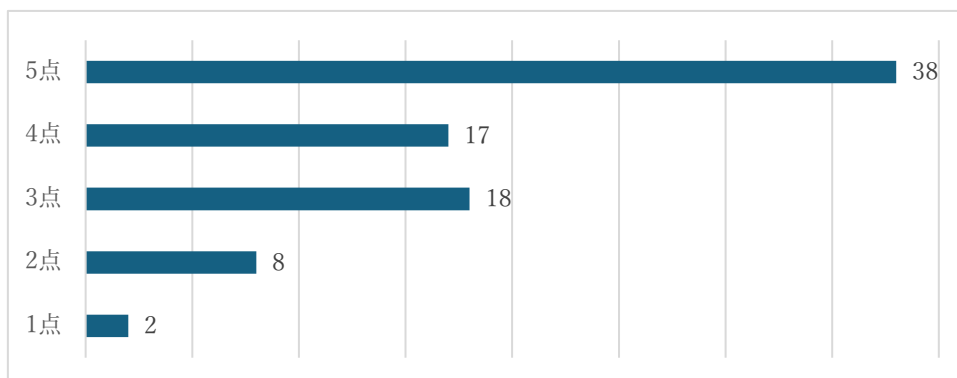
●コンポストの実施により、食材や生ごみ等への意識に変化があったか。(複数回答可)



【その他】

・生ゴミがコンポストの栄養になる考えになり、罪悪感が減った

●トートバッグ型コンポスの【使いやすさ】の5段階評価



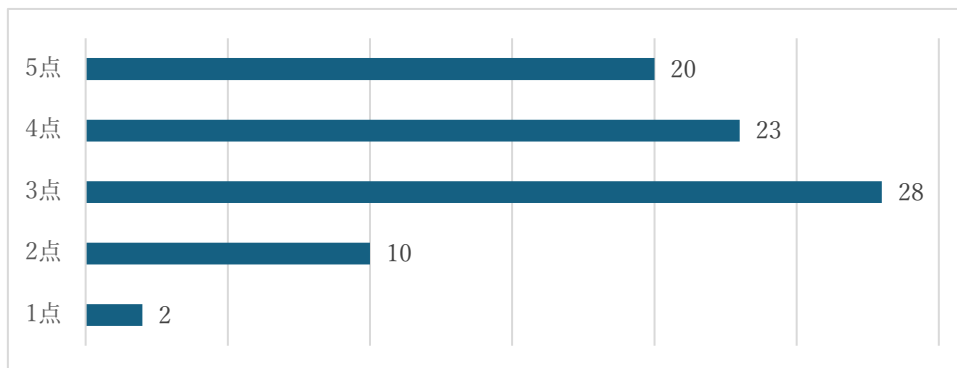
平均評価点	3.98
-------	------

●トートバッグ型コンポスの【デザイン性】の5段階評価



平均評価点	4.49
-------	------

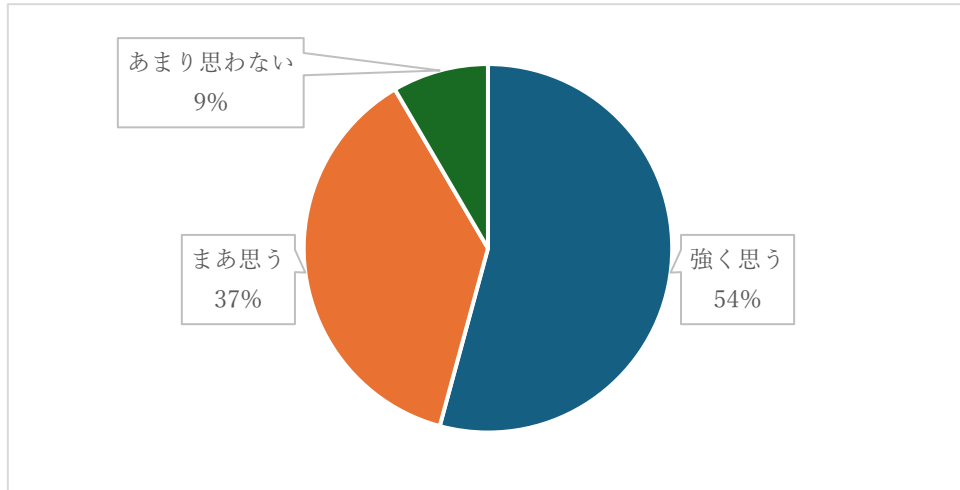
●トートバッグ型コンポスの【生ごみ分解能力】の5段階評価



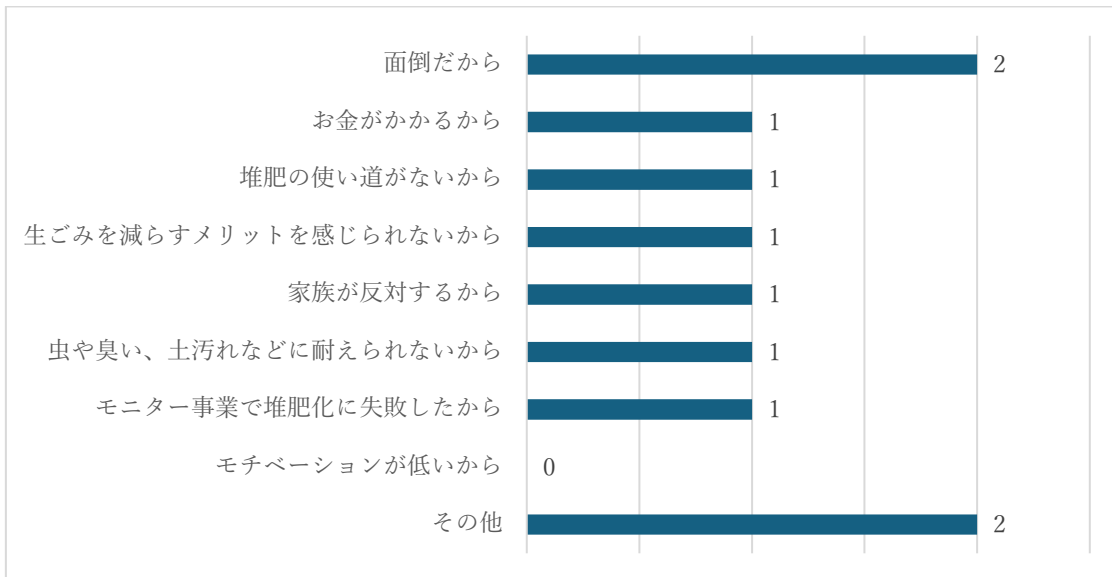
平均評価点	3.59
-------	------

●家庭での生ごみ堆肥化を続けたいと思うか(トートバッグ型コンポストに限らない)

強く思う	まあ思う	あまり思わない	全く思わない
45	31	7	0



●前問で「あまり思わない」と答えた理由(3つまで)



【その他】

・家族で行うには、生ごみ投入量が多すぎるってしまう。一人暮らしならコンポストの大きさがちょうどいいかもしれない。家族で行うには、生ごみ投入量が多すぎるってしまう。一人暮らしならコンポストの大きさがちょうどいいかもしれない。

・投入する生ごみが少ないことと気温が低くて置いておく場所がなくて熟成したのかどうか…

●市が生ごみ堆肥化を推進する上で、重要だと思うもの

